

## 骨子との主な変更点

骨子	素案	変更理由
<p><b>P.2</b></p> <p><b>2. まちづくりの基本理念</b></p> <p>目的（理想） 「市民の豊かさと幸せ」</p> <p>（追求すべき）根本的な価値観 「安全・安心」 「健全・健康」 「便利・快適」</p>	<p><b>P.2</b></p> <p><b>1. まちづくりの基本理念</b></p> <p><u>理想</u> 「<u>白井市に関わる多様な主体の豊かさと幸せの実現</u>」</p> <p>理想を実現するための価値観 「<u>安全なまちで安心な暮らし</u>」 「<u>健全なまちで健康な暮らし</u>」 「<u>便利まちで快適な暮らし</u>」</p>	<p>理念は「理想の概念」のことであるので、「理想」にしました。 市民に限定せず、白井に関係する様々な人も当てはめたいという思いから変更しました。</p> <p>抽象的であったため、まちとくらしに分けて、それぞれのまちとくらしを説明することにしました。</p>
	<p><b>P.3</b></p> <p>それぞれのまちとくらしについて説明文を追加</p>	
<p><b>P.3</b></p> <p><b>3. 市民との3つの「白井市」の追求（今後10年間の大切な課題）</b></p> <p>(1) 居場所・交流の場の創出 (2) 子育て環境の充実 (3) 人生100年時代に向けた健康づくり (4) 良好な住環境の維持・整備 (5) 移動・交通手段の充実 (6) 環境の保全と活用 (7) 施設・インフラの維持管理や利活用 (8) 災害への対策 (9) 産業の振興 (10) 企業の誘致・雇用の創出</p>	<p><b>P.4</b></p> <p><b>2. 今後10年間の10の重要なテーマ</b></p> <p>(1) <u>子育て環境の充実</u> (2) 人生100年時代に向けた健康の増進と<u>福祉の充実</u> (3) 良好な住環境の維持・整備 (4) 産業の振興 (5) 企業の誘致・雇用の創出 (6) 居場所・交流の場の創出環境の保全と活用 (7) 施設・インフラの維持管理や利活用 (8) 移動・交通手段の充実 (9) 災害への対策 (10) 環境の保全と活用</p> <p><b>P.7</b></p> <p><b>3. <u>将来像（移動）</u></b></p>	<p>ここの位置づけは白井市内の現状を把握するために、アンケートやワークショップを行い、そのまとめとして掲載しているところです。 様々な課題があがり、その課題をグルーピングして10にまとめていますので、課題と表現するよりも、もっと幅の広い言葉としてテーマと表現したほうが良いと考えて変更しました。</p> <p>10のテーマに優先順位はありませんが、より人に近く関連するテーマを1から順に並び変えました。</p>
		<p>ロジックモデルにより整理した場合、将来像が先にあり、それに紐づいて6つの目指すまちが存在したほうが良いと考え、将来像を6つの目指すまちの前に移動しました。</p> <p>6つの目指すまちは、10のテーマを「挑戦」と「守り」という視点で考えて導いたものとなりますので、将来像は「挑戦」と「守り」の意味を含むものとします。</p>

骨子	素案	変更理由
<p>P.5</p> <p>4. 課題から導いた白井市の目指すべきまち</p> <p>①新しい産業が栄えるまち</p> <p>②自ら学び育ち挑戦できるまち</p> <p>③若い世代が定住するまち</p> <p>④災害に強いまち</p> <p>⑤白井らしい環境が残るまち</p> <p>⑥交流し支え合うまち</p>	<p>P.8</p> <p>4. <u>6つの目指すまち</u></p> <p>①若い世代が定住するまち</p> <p>②交流し支え合うまち</p> <p>③自ら学び育ち<u>チャレンジ</u>できるまち</p> <p>④白井らしい環境が残るまち</p> <p>⑤新しい産業が栄えるまち</p> <p>⑥災害に強いまち</p>	<p>文言の軽微な修正をしました。</p> <p>挑戦の視点と文言が被っていたため、チャレンジとしました。</p>
<p>P.6</p> <p>5. 10年後の将来像</p>		
	<p>P.9</p> <p><u>イメージ図とコラムを追加</u></p>	<p>6つのまちが好循環することを補足するため、イメージ図とストーリーを掲載しました。</p>
<p>P.7～10</p> <p>6. 将来像を実現するための取組・推進の考え方</p> <p>(1) EBPMの考え方に基づく論理的な政策展開</p> <p>(2) ロジックモデルの活用</p> <p>(3) 多様な主体との連携・協働によるまちづくり</p> <p>(4) 各ライフステージの切れ目ない支援</p>	<p>P.10～13</p> <p>5. 将来像を実現するための<u>基本的な考え方</u></p> <p>5.1 <u>EBPMの考え方に基づく取組展開の考え方</u></p> <p>5.2 <u>将来像を実現するための取組推進の考え方</u></p> <p>(1) <u>多様な主体との&lt;連携・協働&gt;によるまちづくりの推進</u></p> <p>(2) <u>資源の&lt;共有&gt;によるまちづくりの推進</u></p> <p>(3) <u>&lt;分野横断&gt;によるまちづくりの推進</u></p>	<p>骨子のタイトルと(1)～(4)の整合性を図るために、タイトル名を変更し、展開と推進に分けて記載しました。</p>
<p>P.11</p> <p>6. 計画フレーム(将来像実現のための指標)</p>	<p>P.14</p> <p>6. 計画フレーム-<u>将来像実現のための指標</u>-</p>	<p>本計画の将来像は方向性を示すものなので、指標はそぐわないと考え削除しました。</p>